

いつ来るかわからない災害 ～お互いの助け合い～

峰岸下自主防災会・峰岸下自治会



災害時安否確認カード

無事な家と、支援が必要な家を
すぐに特定できます。

市内初!



安否確認カードの使い方

揺れがおさまったら・・・

- 自宅ドアノブにかける
- 近所の家のカードを確認

< 掲示期間: **3日間** >

災害時安否確認カードの使い方

災害の発生直後は、市や消防、警察などの活動が追いつかず、すぐに救助や支援が来ないかもしれません。地域の方々が安心して過ごすには、ご近所同士の助け合いが大切です。

「災害時安否確認カード」を使えば、無事な家と支援が必要な家をすばやく特定できます。

- 自宅のドアノブ等に、お配りした「災害時安否確認カード」を掲示してください。
- (余裕のある方は) 近所を見回って、カードが出ているか確認してください。



要支援

すぐに声掛けを!

- ・周囲への応援を頼む
- ・救急・消防(119番)、市役所などに連絡



支援不要

- ・他の家を優先してまわりましょう。

※掲示のない家には、「大丈夫ですか？」の声かけをお願いします。

■ **市内で震度5弱以上の地震が起きたとき**

■ **掲示する期間 3日間**

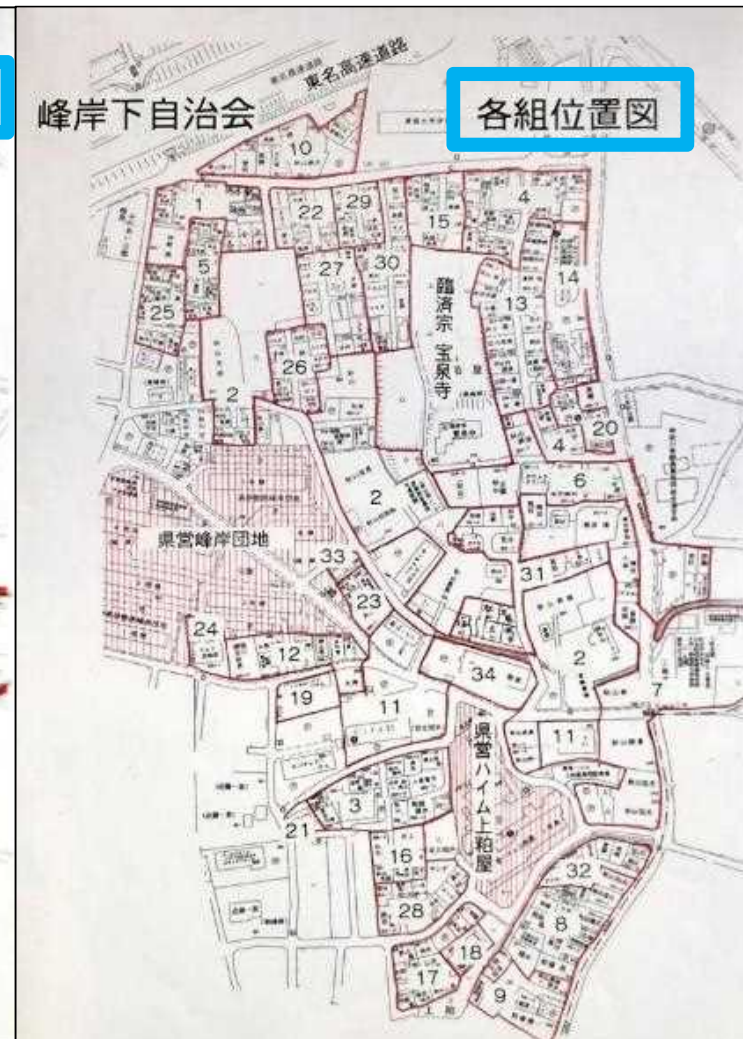
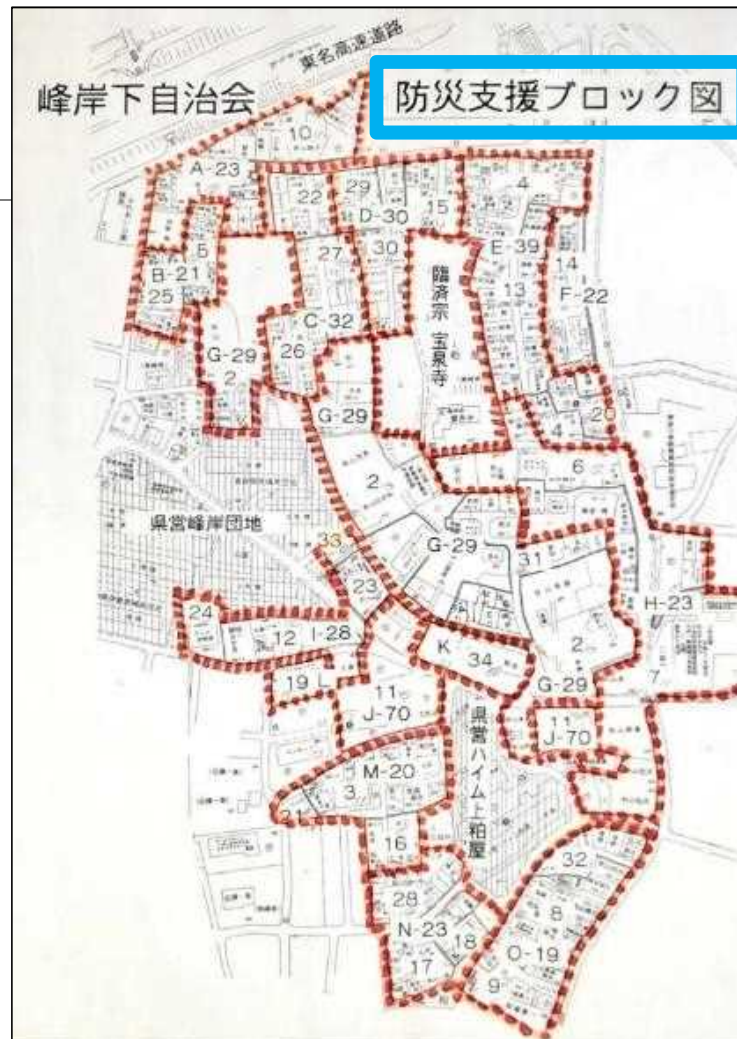
※人命救助の際、生存率が大きく低下する「72時間の壁」の時間中に掲示することで、安否確認・人命救助が効率的に行われるようになります。

阪神・淡路大震災では多くの家屋が倒壊しましたが、そこから救助された人のうち、地域の方々によって救助された人の割合は、8割にのぼります。地域一丸となって災害を乗り越えるため、皆様のご協力をお願いいたします。

峰岸下自治会

防災ブロック図

各ブロック内で複数の組長が中心となり、要支援者・被災者を救出します。



＜備蓄資機材等一覧表＞

自主防災会名 峰岸下自治会自主防災会

No.	品名	数量	備考
1	ヘルメット	19	
2	腕章	9	
3	担架	2	
4	ハンドマイク	3	20/8 2台追加
5	テント 大2・中1・小1	4	
6	ブルーシート 3.6×5.4m	5	12畳 納涼祭用
7	鉄ハンマー	2	
8	カケヤ	1	
9	ロープ	4	
10	スコップ 丸3・角2	12	20/8 丸7追加
11	クーラーボックス	3	
12	水入れタル	2	プラスチック製
13	ポリタンク	6	20ℓ
14	ガスコンロ	5	プロパン用
15	アルミ製脚立	2	

16	ノコギリ 大1・小1	2	
17	チェーンソー	1	
18	サーチライト	1	投光器
19	台車	1	
20	消火器 2024・2030 交換	2	20/8 1本追加
21	ジャッキ	20	20/3 寄贈
22	ブルーシート 3.6×5.4m	50	20/4
23	ブルーシート 7.2×5.4m	50	20/4
24	救急箱セット(アルミ製)	1	20/5 50人用
25	非接触式温度計	1	20/6 集会所
26	大鍋 (アルミ製)	1	20/7 寄贈
27	寸胴鍋(アルミ・ステンレス)	2	20/7 寄贈
28	蓋付ステンレスバット	2	20/7 寄贈
29	緊急用土のう	50	20/7 土のう置場
30	10年長期保存水(500ml)	432	20/7 集会所
31	LED 携帯ライト	10	20/8
32	一輪車	2	20/8
33	土のう袋	500	20/8

34	標識ロープ(100m)	5	20/8
35	カセットコンロ	3	20/8 集会所
36	カセットコンロ用ポンベ	30	20/8 集会所
37	インバーター発電機	1	20/9 1600W
38	延長コード(防水型)	1	20/9 30m
39	投光器	1	20/9 200W
40	ガソリン携行缶	1	20/9 10ℓ
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			

峰岸ふれあい公園

東名高速の南側にあります

※どんど焼きの会場になる場所です。

- 緊急(一時)避難場所です。
 - 峰岸上自治会と共同で使用します。
 - 住民の安否や周囲の様子を確認するため、一時的に避難する場所です。
- ※大規模災害発生時には、山王中学校(広域避難場所)へ避難します。

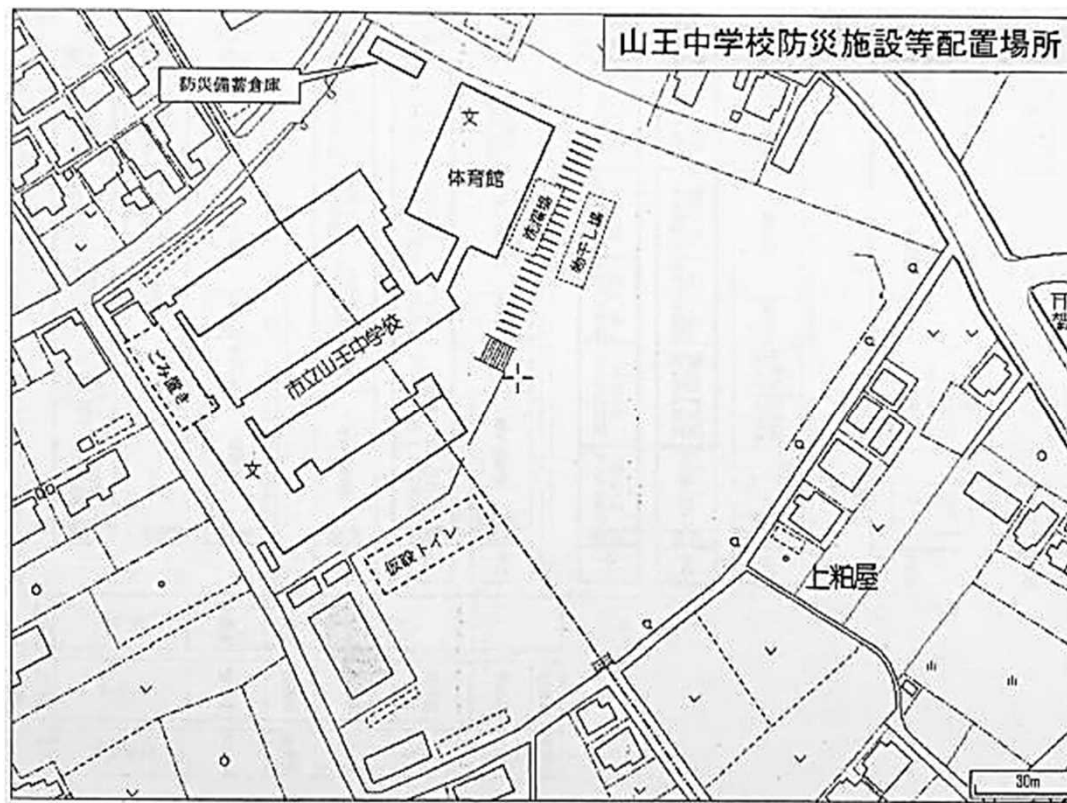


避難ルートマップ



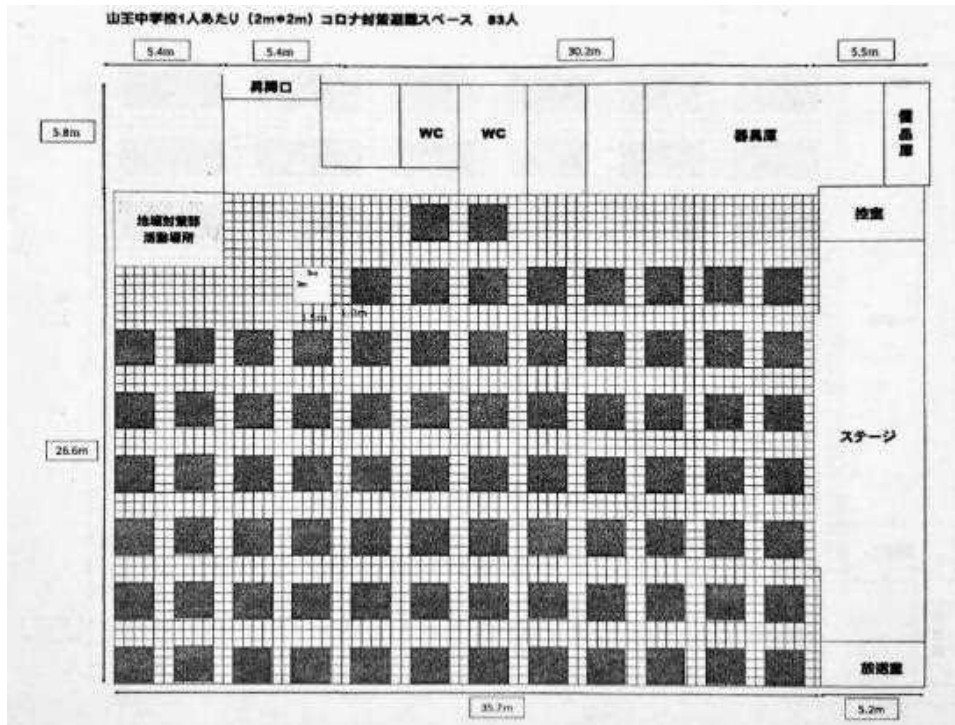
広域避難場所：山王中学校

所要時間：徒歩で約30分～40分

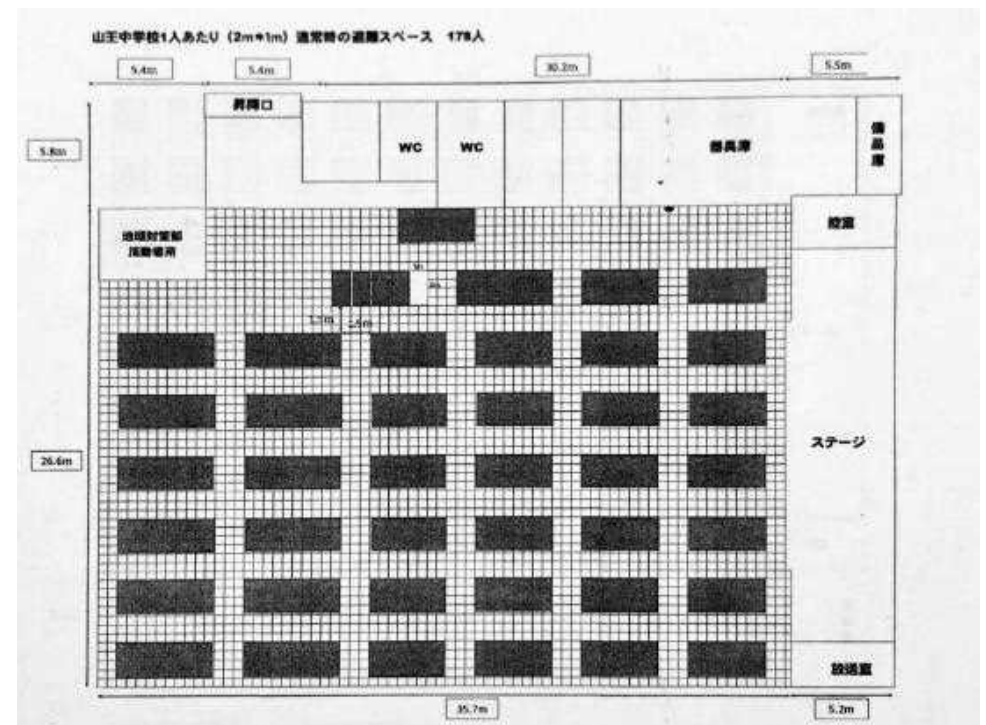


山王中学校の避難所レイアウト(体育館)

コロナ対策あり(83人)



コロナ対策なし(178人)



山王中学校 防災備蓄倉庫内の主な資機材 (伊勢原市)

品目	数量	品目	数量
食料 (ｲﾝﾀﾞｲｽ)	3,000食	モンキースパナー	1個
白粥	350食	カッター	2個
アルファ米	200食	釘 (1kg)	2箱
水缶 (10年保存 500ml)	480本	チェンソー	1台
給水袋 (10L×200枚入)	200袋	ジャッキ (5t)	2個
ウォーターバルーン (1t)	1個	ツルハシ	2個
発電機 (eu9i)	1台	スコップ	10個
大型発電機 (EF2800ies)	2台	カケヤ	2個
大型投光機 (YLB-1i)	1台	鉄ハンマー	2個
投光機	3台	パール	2個
ローソク	96本	トビグチ	2個
懐中電灯	15個	金棒	2個
防災ラジオ	1台	レスキュー斧	1個
ハンドマイク	1台	カラーコーン	5個
浄水機	1台	土嚢	400枚
仮設トイレ (和式)	2台	釜	3個
仮設トイレ (洋式)	1台	大釜	1個
仮設トイレ (男性小便)	1台	ひしゃく	2個
仮設トイレ (身障者用)	2台	魔法瓶	1個
簡易トイレ (箱型) 250人分	5箱	発泡お椀	1,200個
簡易トイレ (多人数用) 400回分	2箱	割り箸	1,300膳
担架	2台	炊飯袋	500枚
三角巾	300枚	カセットコンロ	2個
テント	2張	タオル	360枚
組み立て式リアカー	2台	トイレペーパー	100個
簡易型キャリー	1台	防水シート	20枚
ほ乳瓶	10個	ブルーシート (3×5)	30枚
乳幼児紙おむつ (M~BIG)	724枚	救助毛布	200枚
大人用紙おむつ (M~LL)	384枚	ロープ	1巻
生理用品	1,533個	発泡ロープ	2巻
工具箱	1箱	空気入れ	1個
番線切	1個	ガソリン (10L)	1缶
ノコギリ	5個	2サイクルオイル (1L)	1缶
金ノコ	1個	4サイクルオイル (1L)	2缶
ナタ	3個	噴霧器	1個
金槌	2個	消毒液 (18L)	1缶
ペンチ	1個		

- 市の備蓄方法は、各備蓄倉庫に分散し備蓄管理しています。
- 不足する事態が生じた場合は、他の防災備蓄倉庫から搬送します。

避難所運営委員会の設置

避難所開設後、初動期の応急的な対応が落ち着いてきた段階で避難所運営委員会を設置する。避難所運営委員会では運営委員が中心となり、居住組・活動班を編成して避難住民が主体となって避難所運営を行う。

①運営委員とは

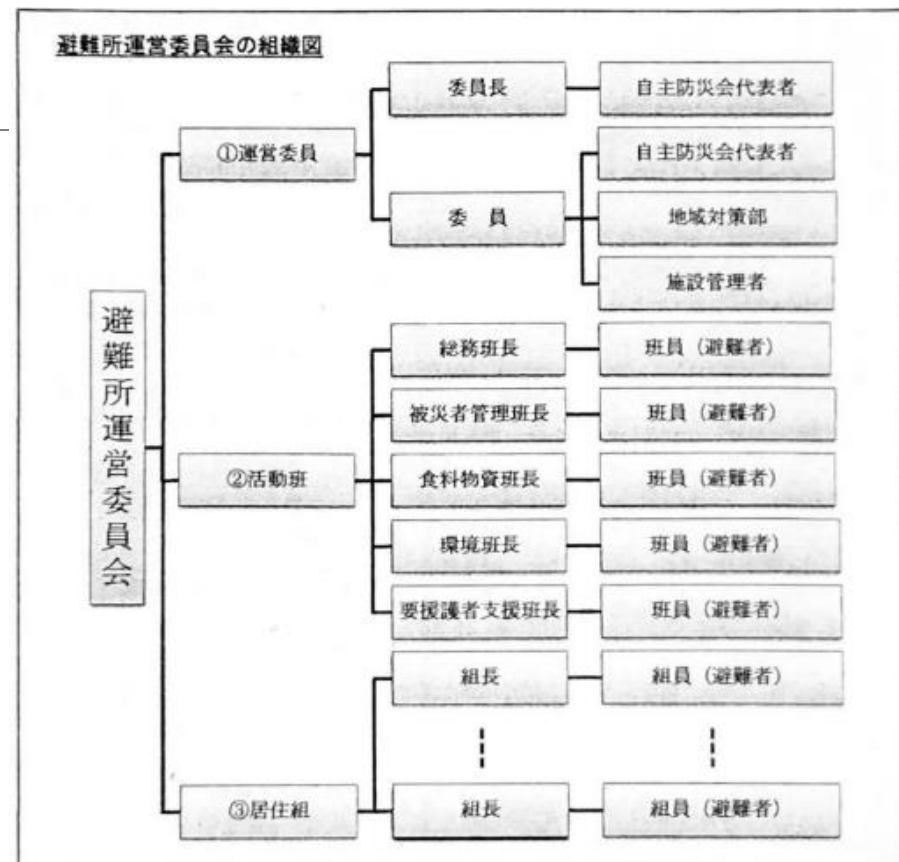
自主防災会代表、施設管理者、地域対策部で編成される。避難所運営会議において避難所運営に関する事項の方針決定を行う

②活動班とは

避難者の中から選出され、避難住民と協力して避難所運営に必要な各種活動を行うグループ。班長は避難所運営会議に参加し活動内容の報告及び協議を行う

③居住組とは

避難者で編成される避難所生活を送る際の基礎単位となるグループ。原則同一自治会の世帯等で構成され、物資の配給や活動班への協力は居住組単位で行われる。



日ごろの備えを忘れずに！



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

峰岸下 自主防災会